

令和 6 年度病床機能再編支援事業の事業計画について  
(仙南区域)

1 趣旨

地域医療構想の実現を図る観点から、地域医療構想調整会議の議論の内容及び宮城県医療審議会の意見を踏まえて行う自主的な病床削減や、統合による病床廃止に取り組む際の財政支援について、次のとおり令和 6 年度事業として実施するもの。

2 事業区分及び事業活用予定の医療機関等

| 事業区分          | 支援の概要   | 令和 6 年度活用予定の医療機関（仙南区域） |
|---------------|---|------------------------|
| 単独支援給付金支給事業   | 病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画を作成した医療機関（統合により廃止する場合も含む）に対し、減少する病床 1 床当たり、病床稼働率に応じた額を支給するもの。                    | 金上病院                   |
| 統合支援給付金支給事業   | 統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合のコスト等に充当するため、統合計画に参加する医療機関（統合関係医療機関）全体で減少する病床 1 床当たり、病床稼働率に応じた額を支給するもの。        | 該当医療機関なし               |
| 債務整理支援給付金支給事業 | 統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合において、廃止される医療機関の残債を統合後に残る医療機関に承継させる場合、当該引継債務に発生する利子について一定の上限を設けて統合後医療機関へ支給するもの。 | 該当医療機関なし               |

※ 給付金事業の詳細は、別添参考資料 2（病床機能再編支援補助金について）のとおり

3 事業計画の内容

| 医療機関名 | 診療科                                   | 病床稼働率※ | 病床削減前の稼働病床数(A)※ |    | 事業対象となる削減病床数 (B) |     | 病床削減後の許可病床数 (A)+(B) |    | 病床削減に係る方針・考え方   |
|-------|---------------------------------------|--------|-----------------|----|------------------|-----|---------------------|----|---|
| 金上病院  | 内科<br>外科<br>整形外科<br>皮膚科<br>リハビリテーション科 | 82.9%  | 高度急性期           | 0  | 高度急性期            | 0   | 高度急性期               | 0  | 当院は内科、外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科を有し、外来、入院、在宅医療を提供している。近隣クリニックからの入院の受入れや、みやぎ県南中核病院とは密な連携を行い、高次医療の必要な患者の紹介、後方支援病院としての患者の受入れを行っている。<br>政府の方針として在宅医療が進められ、近年、当該医療圏においても在宅医療が増加してきている。地域包括ケア病棟は多機能的な使い方ができ、従来の外来からの入院や転院だけでなく在宅医療を提供している患者の急変やレスパイト入院にも柔軟に対応可能である。<br>将来を見据えた医療需要や医療提供体制の維持を踏まえ、令和6年2月1日に病棟再編を実施し医療療養病棟を39床から26床に削減し、地域包括ケア病棟52床から60床に増床した。このことにより、患者のニーズに答えることができ、より一層地域医療に貢献できると考える。 |
|       |                                       |        | 急性期             | 0  | 急性期              | 0   | 急性期                 | 0  |   |
|       |                                       |        | 慢性期             | 39 | 慢性期              | ▲13 | 慢性期                 | 26 |   |
|       |                                       |        | 対象3区分計          | 39 | 対象3区分計           | ▲13 | 対象3区分計              | 26 |   |
|       |                                       |        | (以下参考)          |    |                  |     |                     |    |   |
|       |                                       |        | 回復期             | 52 | 回復期              | 8   | 回復期                 | 60 |   |
|       |                                       |        | 合計              | 91 | 合計               | ▲5  | 合計                  | 86 |   |

※ 平成 30 年度病床機能報告と令和 2 年 4 月 1 日時点の対象 3 区分の稼働病床数を比較して、少ない方を基準とする。